

平成30年度 学校経営方針（具現化の構想）

福岡市立能小学校 校長 松下 誠

学校教育目標 豊かな心、確かな学力、健やかな体を育む学校

校訓 かしい子ども やさしい子ども つよい子ども

「基本的な生活習慣を身につけ、主体的に学び意欲と未来への志を持ち、心豊かにたくましく生きる子どもを育てる」ことができる学校をつくる～

本校教育の基盤（公教育の推進）

日本国憲法、教育基本法等の諸法規、学習指導要領
あたらしいふくおか教育計画後期実施計画
平成30年度学校教育指導の重点 等

本校教育の基盤（校区の実態）

保護者の願いや地域住民や地域社会からの期待
児童の実態（島在住、島外から通学する児童、自尊感情は低い・自立不十分、学力は平均を上回る、決められたことはできる）

【自分が好きあなたが好きそして能古が好き、子どもらよ祖先の志を継ぎ未来へ羽ばたこう】

めざす学校像	児童につけたい資質や能力等	求められる教師像
(1)一人ひとりが安心して、自分の良さを伸ばせる学校 (2)歴史と伝統を大切に、未来へ羽ばたく学校 (3)保護者・地域と連携し、信頼される学校	(1)学力の向上：主体的に学び、自ら考え創意工夫する力（賢い子ども） (2)豊かな心の育成：豊かな心を持ち、素直で共に生きる（優しい子ども） (3)健康と体力の向上：逞しく明るく主体的に実践する（強い子ども）	(1)一人ひとりの子どもの気持ちに添える教師 (2)弛まぬ研究と修養に努め、専門性と指導力を磨き続ける教師 (3)学校全体を視野に、常に全校児童のために仕事をする教師

能古小学校・中学校 学校経営方針

- 公教育の推進を図るとともに、児童・生徒の実態をふまえ、能古のよさを生かし、保護者の願いや地域社会の期待に心え得る教育を行う。
- 新学習指導要領移行措置に沿った教育課程を実施し、学力向上を図る。
- 児童・生徒との信頼関係作りに努めるとともに、児童・生徒の対人関係能力の育成に取り組み、児童・生徒が安心して過ごせる心豊かな学校をめざす。
- 小中一貫教育の開始に向けた最終準備をスピードアップする。引越しや新しい学校づくりへの準備等に伴う教員の業務等の増加、生徒の負担、安全等の十分な配慮に努める。

平成30年度 経営方針を踏まえた取組の視点と重点目標達成のための取組（太字）、日常のおもな取組

安全・安心な学校づくり 開かれた学校づくり(1)(3)	心の教育の充実 (3)	生徒指導・特別支援教育 の充実 (3)	教職員の指導力の向上 (1)(2)
①年度初めの申し合わせ事項、生徒指導確認事項の周知と徹底 ②新校舎への移転、校舎大規模改修工事期間中の安全指導 ③定期的な安全点検の実施 ④能古中安心メールの活用 ⑤保護者・地域・PTAとの密な連絡調整、温かい地域性や協力的な保護者を生かした取組 ⑥幼小中連携の推進 ⑦小中学校HPの開設と充実化、能古中安心メールの活用 ⑧学校説明会の実施、地域への学習参観の周知 ⑨近隣地区への広報活動と、児童数の確保	①道徳等時のSEL&Sの計画的な実施による対人関係能力、挨拶、思いやりの行動ができる児童・生徒の育成 ②安心して過ごせる心豊かに、信頼し合える心の育成。 ③「チクチク言葉」や「ホカホカ言葉」の取組を通じた相手を大切にする心の育成 ④友達を「さん・君」付けて呼び、思いやりのある言語習慣の定着 ⑤目当てを決め進んで読書する子どもの育成 ⑥縦割り活動を通じた、上級生はいたわりの気持ち・下級生はあこがれの気持ちの育成 ⑦「未来への希望」につなぐ2分の1成人式の実施	①報告・連絡・相談、情報共有、丁寧な初期対応と、児童・生徒との日常の関係作りを大切にし納得させる生徒指導の徹底 ②通常学級の配慮を要する児童への支援の充実 ③防災、公共交通機関利用、マナーに関する指導の充実 ④QUTテストを活用した児童理解と支援 ⑤学校行事・体験活動等の実施計画における主体性を育てる手立ての明確化 ⑥学校行事・体験活動を通じた5・6年生のリーダーシップと主体性の育成 ⑦一人ひとりに居場所のある「楽しい」学級経営の工夫 ⑧縦割り掃除を通じた「働くことに喜びを感じる」掃除の充実	①(小)家庭学習の習慣化、(中)豊かな表現力の育成を中心に、小中合同職員研修等の充実と、学力向上 ②危機管理、機密情報管理、教育校務員としての意識の向上を図る取組 ③学力調査・CRTの結果をもとにした授業改善への取組 ④校外研修への主体的参加を通じた教職能力の修養 ⑤自己の専門分野の研修と校内への還元
健やかな体の育成 (3)	基礎・基本事項の徹底と豊かな表現力の育成 (2)	小中一貫校へ開校へ向けた取組・準備 (1)(2)(4)	組織的・計画的な学校経営 (3)(4)
①運動会・持久走大会・休み時間の運動を通して根気強さや運動力の育成 ②健康教育の情報発信を通じた児童の生活習慣と自己管理能力の向上 ③食育を楽しく食育の推進、望ましい食習慣の家庭への働きかけ ④新体力テストの結果を通じた体力の向上の意識や実践力の育成 ⑤健康観察を活用した児童の健康状態の共通理解	①学習課題に関する自分の考えを書くことを工夫した授業の実践、テストにおける記述式問題の出題による豊かな表現力の育成 ②指導の共通理解・共通実践による基礎・基本の徹底（めあて・まとめと振り返り、コーチングの活用） ③自分で疑問や問題を見つけ追求する問題解決能力の育成 ④自主的・計画的に取り組む家庭学習の習慣化 ⑤ICTを活用した英語教育の推進	①積極的な広報の展開と、本校の知名度やイメージアップを図る取組 ②教科担任制の一部実施、英語教育の取組と本格実施へ向けた成果と課題の整理 ③市教委、小中の連携による魅力的な学校、9年間の教育課程の作成、運営組織の編成	①小中一貫校の教員チームの一員としての意識の向上 ②小中合同終礼毎週1回、合同職員会議、生徒指導委員会、一貫会議、五者会最低月1回実施。 ③報連相の徹底と校長を中心とし、組織的な対応ができる教職員集団づくり